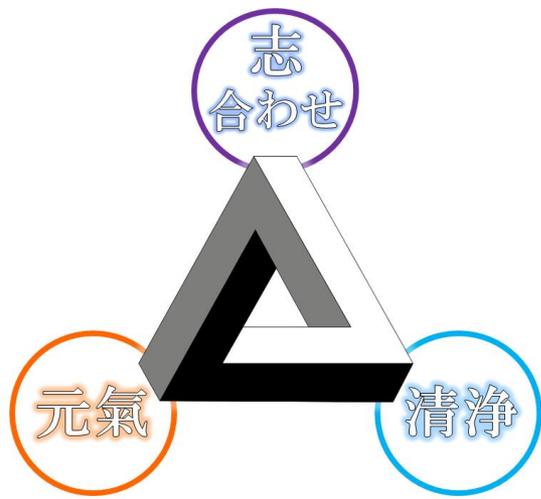
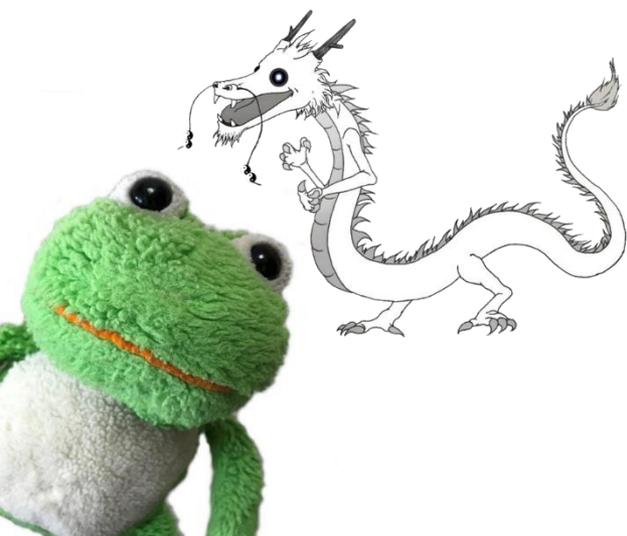


ゆるふわガイド①

えいち  
古代の叡智

し あ  
『志合わせ』

って何だっけ？



心身元氣樂



# ★今回の内容★

- 古代人は「志合わせ」
- 「天」と合わさる奥義
- 刻まれた『和』の精神



ケーロー君



レイジ君

解説  
するぜ！

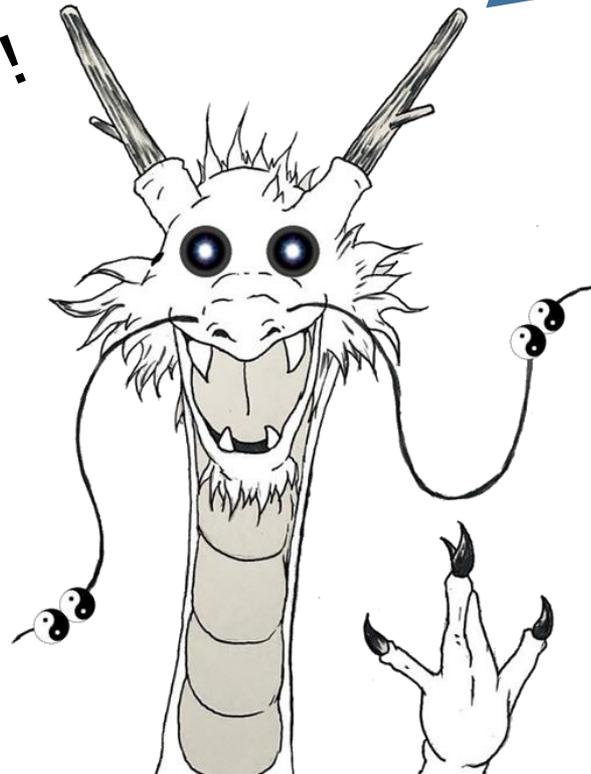
さとみ  
悟美ちゃん

一緒に  
学ぼうね♪



現代人の考えている『幸せ』と、  
古代人が考えていた『幸せ』は、  
ちょっぴり意味が違うので、  
説明していくぜ！

次のページへGO！



どう違うの？  
気になるう！



古代人は  
「<sup>し</sup>志<sup>あ</sup>合わせ」



こころざし



志



元々、日本人は  
【『志』に生きていた】  
というのはご存知？



ぞ、存じて  
なかった

こころざし？



こころざし  
“志”

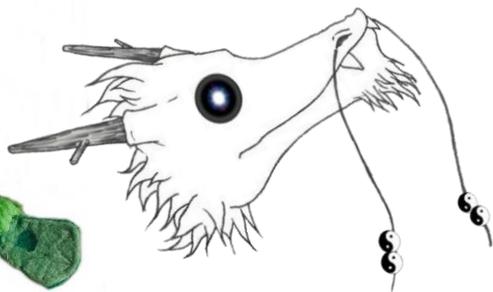
とは、

世のため人のために、

「自分」をどう活かし、貢献するか

↑こう考えながら日々を生きることさ。  
個人的な「夢」「願望」「私欲」よりも、

『志』を重んじていたんだ。



ふむ  
ふむ



こころざし

「志」をもう少し

シンプルに言うと……

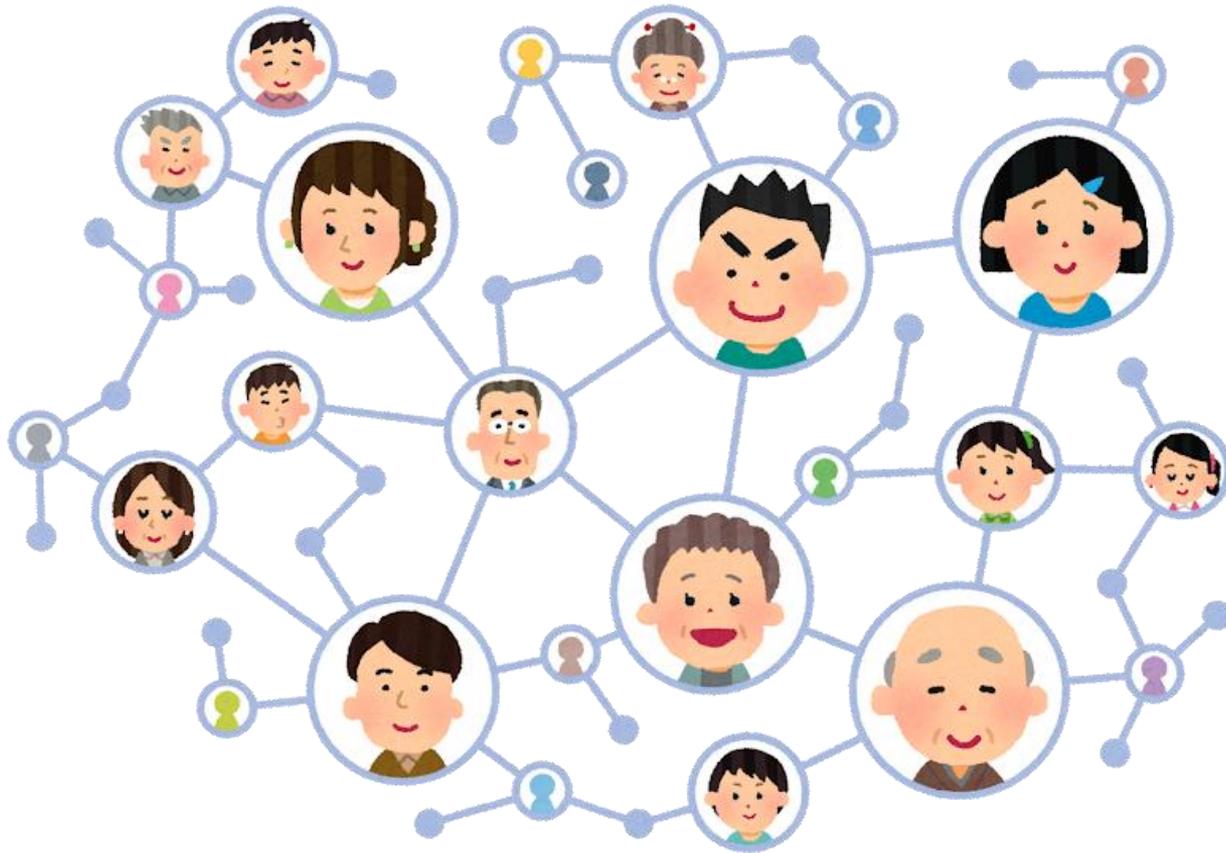


「自分」の魅力を  
磨いて輝かせる

その輝きで  
まわりを  
明るく照らす



「自分」を磨くことに集中するから、  
そもそも誰かと比べて戦う必要もない。



一人一人がまわりに貢献して、  
助け合うから、みんなが「幸せ」。

「競争」ではなく、

共に幸せを創っていく「共創」  
きょう そう



これが古代日本人の奥義、  
「志合わせ」さ！



日本人っ！！  
素晴らしすぎる♪



おねいっ



こころざし

志に合わせて  
生きることこそ真の「幸せ」



し あ

「志合わせ」



なる  
ほど！



どうよ



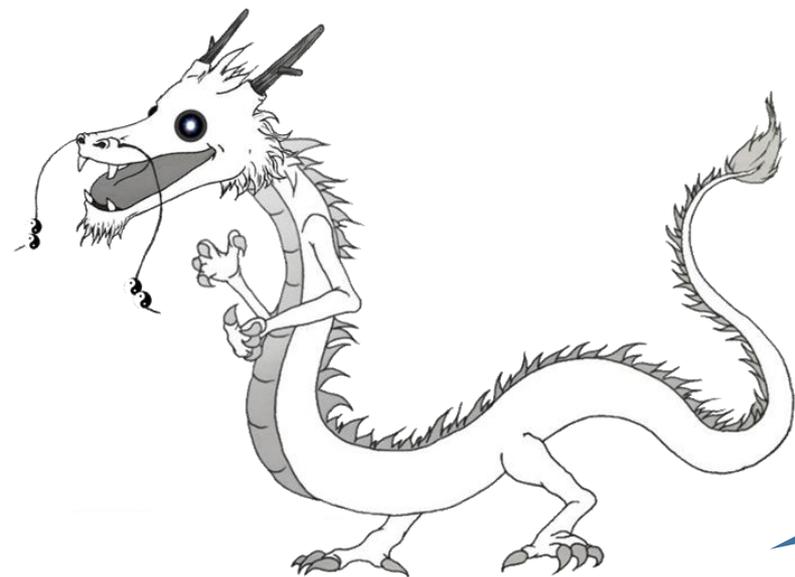
この生き方！

感動 (涙)

バチクワ  
からっこいっ！



ぶわっ



「志合わせ」は、  
生き方だけではないぜ。  
次のページから、  
説明するぜ！



私も『志』に  
生きるッ！

感動の  
余韻→



「天」と  
合わさる奥義



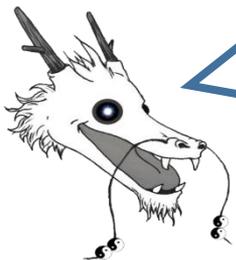
「志合わせ」の最大のポイントは、  
「天」を味方にできること。



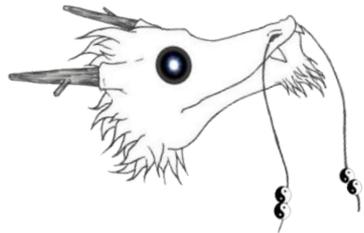
てん？



「天が味方する」「天に背く」  
「天命に従う」「天命に生きる」  
という日本語を思い出してほしい！



ちなみに、『心身元氣楽』では、  
『**総天**』（そうてん）と呼んでいる。

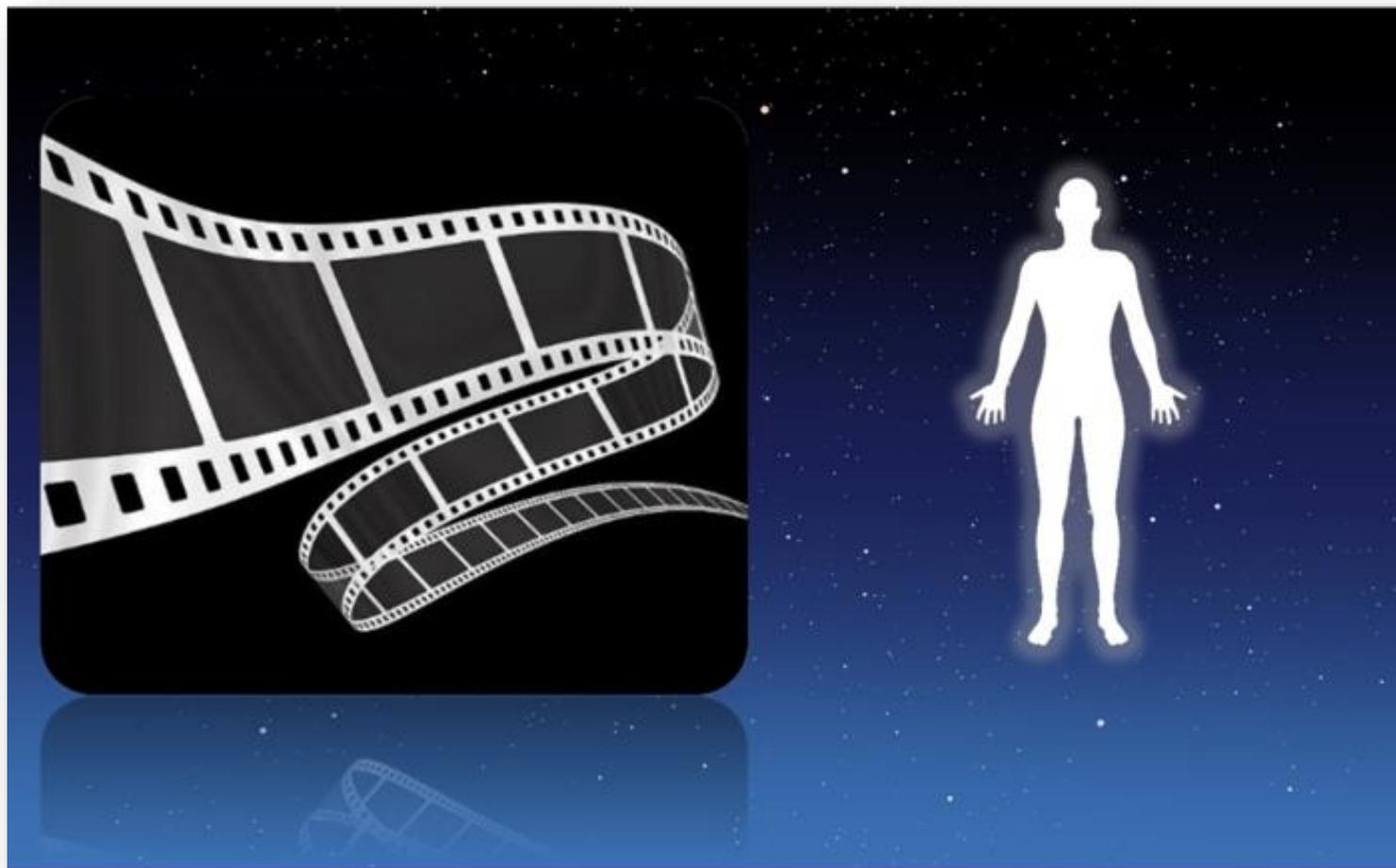


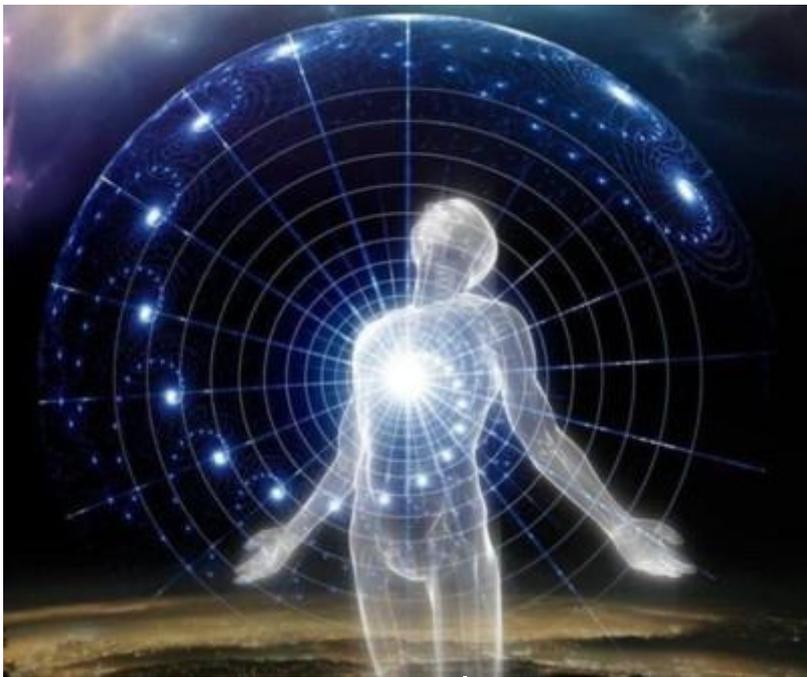
「宇宙」「超自然」  
「神」「全（ぜん）」  
と呼ぶ人もいるな。

ふむ



『**総天**』(そくてん)を味方になると、  
人間の想像を遥かに超えた  
『**運**』を引き寄せられる。





こころざし

志に合わせて生きる  
= 「志合わせ」 をすると…

周波数（振動／波動）が  
『総天』と合わさり、  
味方にできるのさ！



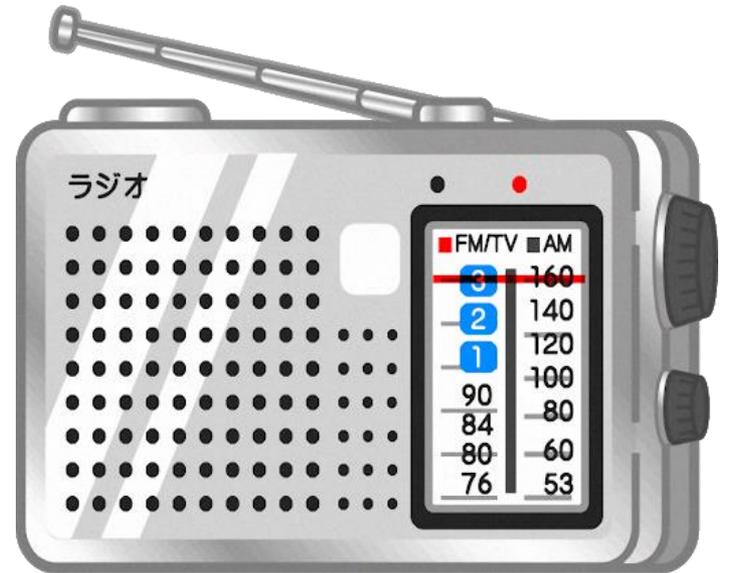
マジ？！



マジ！



ラジオの周波数（振動／波動）を  
合わせるようなイメージだな！

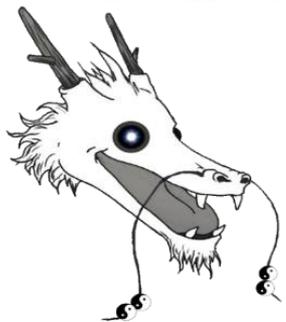


人間も、  
電気信号で  
動くからな♪

こんなことが  
本当に?!



「量子物理学」や「エピジェネティクス」等の、  
現代科学の分野でも、解明されつつあるぜ。



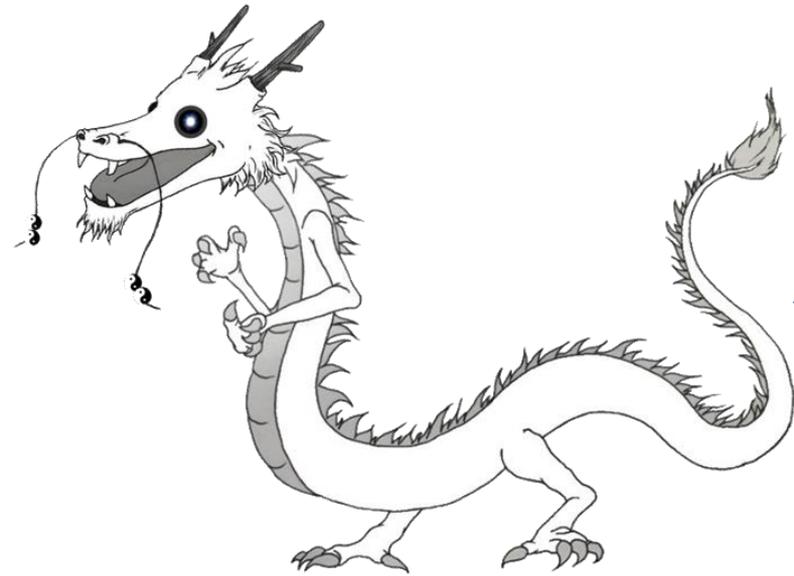
ほええ

やっと古代の『叡智』に  
追いついてきた感じだな！



細かい説明は、  
『心身元氣楽』の  
「基礎講座」でも  
お伝えしているぜ

了解！



刻まれた  
『和』の精神

古来から、日本は「調和」を  
重んじる「和の国」。



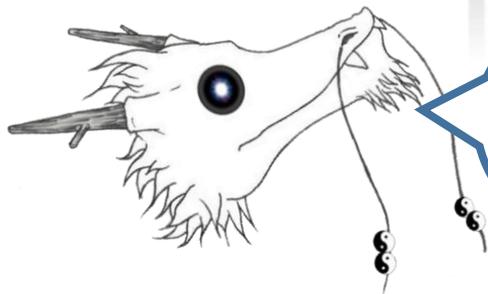
大自然を敬い、他人と分かち合う精神が、  
DNAに深く刻み込まれているとも言われているぜ。

「和」の精神は、日本人だけではなく、  
人種／国境を越えて学ばれているぜ



世界的にも称賛を浴びていて、  
これからの時代に必要な精神とも言われているんだ

今回お伝えした「志合わせ」は、  
「和」の精神の中でも究極奥義



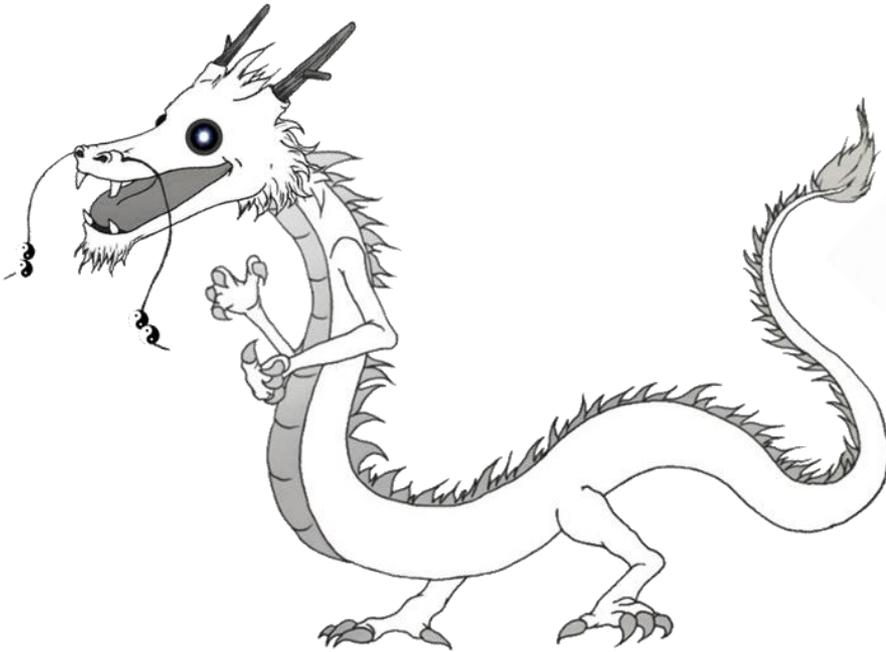
まさに  
原点にして  
頂点の技！

すごい♪



心身元氣樂<sup>♪</sup>では、

他にも、様々な「和」の精神、  
古代日本人の叡智をお伝えするぜ♪



最後まで見てくれてありがとう！

続く



また一緒に  
学ぼうね♪



●著作権について

この教材(資料)は、著作権で保護されている著作物に当たります。

●本誌の取り扱いについては以下の点にご注意ください。

本誌の著作権は、発行者「日本心身元氣楽協会」(以下著作者)にあります。

著作者の許可なく、本誌の一部または全部を、改変・修正・書換え等する事を禁止します。

●損害賠償

クライアントが本契約に違反した場合、直ちに著作者に対して、  
出版権、著作権、著作隣接権の侵害として1000万円の金額を支払うものとします。

●その他

本誌の情報より、いかなる損害が生じたとしても、著作者は一切の責任を負いません。  
すべて自己の責任でおこなうこととします。

本マニュアルの改変・修正・書換え等を発見された方は、速やかにご連絡ください。

もう一度  
最初から見る

